

2021年度 第2回 WEBアンケート 調査報告書

1 「客引き対策」

市民局市民自治推進部地域安全課

2 「地域福祉」

保健福祉局健康福祉部地域福祉課

3 「緑とのかかわり」

都市局公園緑地部緑政課

市民局市民自治推進部広報広聴課

目次

WEBアンケート調査結果	ページ
・ 「客引き対策」 1
・ 「地域福祉」 3
・ 「緑とのかかわり」 5
・ その他 7

回答者属性

回答者数	1,047人
------	--------

性別		
男性	504	48.1%
女性	514	49.1%
その他	13	1.2%
未回答	16	1.5%

職業		
会社員	385	36.8%
自営・自由業	47	4.5%
パート・アルバイト	155	14.8%
公務員	55	5.3%
学生	37	3.5%
専業主婦・主夫	167	16.0%
無職	170	16.2%
その他	31	3.0%

年代		
10代以下	31	3.0%
20代	48	4.6%
30代	115	11.0%
40代	259	24.7%
50代	265	25.3%
60代	172	16.4%
70代以上	157	15.0%

居住区		
中央区	214	20.4%
花見川区	156	14.9%
稲毛区	161	15.4%
若葉区	105	10.0%
緑区	129	12.3%
美浜区	249	23.8%
市内在勤・在学	33	3.2%

2021年度 第2回

調査名	「客引き対策」「地域福祉」「緑とのかかわり」
調査期間	2021年4月30日(金)午後 4時 ~ 5月10日(月)午後 5時
回答者数	1,047人

※割合(%)は、小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答の割合(%)は、各設問の対象者数を基数(n)としているため、割合の合計が100%を超える場合があります。

概要:

<p>1「客引き対策」 市内の繁華街(中央区の富士見地区など)における「客引き行為等(※)」についてのご意見をお聞かせいただき、客引き行為等を防止する条例の制定を含め、対策を検討するための参考とさせていただきます。 ※主に居酒屋や接待飲食店(キャバクラ等)等の関係者が、道路等の公共の場所で行う下記の行為をいいます。 ・客引き行為: 相手を定めて、声をかける、立ち塞がる、追従する等により、客となるよう誘う行為 ・勧誘行為: 相手を定めて、声をかける、立ち塞がる、追従する等により、役務に従事するよう誘う行為(いわゆるスカウト)</p> <p>2「地域福祉」 地域での課題や困りごとに対して、住民同士でお互いに助け合う「支え合い活動」の機運が高まっていますが、市民の皆様がどのように考え、また、活動しているのかについてお聞かせいただき、今後の施策を検討するための参考とさせていただきます。</p> <p>3「緑とのかかわりについて」 日々の生活で触れ合う緑についてお聞かせいただき、緑と水辺に関するまちづくりの参考とさせていただきます。</p>

参考URL

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkofukushi/chiikifukushi/dai4kikeikaku.html
https://www.city.chiba.jp/toshi/koenryokuchi/ryokusei/midoritomizubenohp.html

Q1:

はじめに、「客引き対策」についてお聞きします。
 この1年間で、市内の繁華街で客引き行為等を見たり、受けたりしたことはありますか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=1,047]	
ない →Q5へ	772	73.7%
1~3回くらいある	143	13.7%
4~9回くらいある	37	3.5%
10回以上ある	95	9.1%

Q2:

客引き行為等を見たり、受けたりした場所はどこですか。

(いくつでも)(入力必須)	[n=275]	
千葉駅周辺(駅前ロータリー、富士見地区など)	212	77.1%
海浜幕張駅周辺	72	26.2%
その他の地域()	26	9.5%

Q3:

客引き行為等を見たり、受けたりして、不快だと感じましたか。

(1つだけ)(入力必須)	[n=275]	
感じた	173	62.9%
どちらかといえば感じた	73	26.5%
どちらかといえば感じなかった	26	9.5%
感じなかった	3	1.1%

Q4: (Q3で「感じた」「どちらかといえば感じた」と答えた方)
 具体的にはどう感じましたか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=246]

一方的に話しかけられて、うっとうしかった	121	49.2%
通行の邪魔だと思った	187	76.0%
立ち塞がったり、暴言を吐いたりして、怖かった	28	11.4%
行くつもりのない店に誘われて困った	74	30.1%
したくもない仕事に誘われて困った	7	2.8%
客引き行為等の行為者がいることで、まちの景観や雰囲気が悪くなると感じた	164	66.7%
客引き行為等の行為者がマスクをつけていない等、新型コロナウイルスの感染が不安だった	50	20.3%

Q5: 客引き行為等を、規制すべきであると思いますか。

(1つだけ)(入力必須)

[n=1,047]

思う	683	65.2%
どちらかといえば思う	286	27.3%
どちらかといえば思わない →Q7へ	32	3.1%
思わない →Q7へ	5	0.5%
わからない →Q8へ	41	3.9%

Q6: (Q5で「思う」「どちらかといえば思う」と答えた方)
 客引き行為等に対して、どのような取り組みが必要だと思いますか。

(2つまで)(入力必須)

[n=969]

商店街・市・警察等によるまちぐるみでのパトロールの実施	432	44.6%
市による客引き行為者への指導	123	12.7%
客引き行為者(店舗)に対する罰則の適用	607	62.6%
商店街等における放送、立て看板等の設置、見回り活動等による啓発	73	7.5%
警察による取締りの強化	476	49.1%
その他()	15	1.5%

Q7: (Q5で「どちらかといえば思わない」「思わない」と答えた方)
 その理由はなんですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=37]

規制するほどの、迷惑な状況ではないから	26	70.3%
まちのにぎわいや活力をそいでしまうから	9	24.3%
規制するのではなく、店舗等の自主性にまかせるべきだから	13	35.1%
その他()	4	10.8%

Q8: 次に、「地域福祉」についてお聞きします。
 今後、あなたやあなたの家族が高齢になったり、病気や事故などで日常生活が不自由となったときに、ご近所や地域活動をしている方々に手助けしてほしいことは何ですか。

(3つまで)(入力必須) [n=1,047]

食事づくり	150	14.3%
掃除、洗濯	164	15.7%
買い物代行	227	21.7%
通院や買い物等の外出支援	350	33.4%
ちょっとした力仕事の支援(庭木の剪定、大きな家具の移動など)	294	28.1%
ちょっとした家事支援(ゴミ出し、電球の交換など)	221	21.1%
見守りや安否確認	475	45.4%
日常会話の相手、悩み事の相談	172	16.4%
急病や災害時などの手助け	541	51.7%
特になし	55	5.3%

Q9: お住まいの地域では、どのような地域活動が行われていますか。(現在、新型コロナウイルスの影響で中止または休止している活動を含む。)

(いくつでも)(入力必須) [n=1,047]

見守りや安否確認	204	19.5%
交流の場や通いの場(茶話会、体操教室、認知症カフェなど)	208	19.9%
通院や買い物等の外出支援	35	3.3%
ちょっとした力仕事の支援(庭木の剪定、大きな家具の移動など)	61	5.8%
ちょっとした家事支援(ゴミ出し、電球の交換など)	61	5.8%
日常的な家事支援(掃除や洗濯、食事の準備など)	18	1.7%
配食サービス(お弁当の配達など)	44	4.2%
悩み事の相談	27	2.6%
日常会話の相手	25	2.4%
急病や災害時などの手助け	37	3.5%
防犯パトロールや登下校のパトロール	332	31.7%
スマートフォン、パソコンなどの使い方教室	40	3.8%
行われていない	72	6.9%
わからない	501	47.9%

Q10: これまでに、地域活動に参加したことがありますか。

(1つだけ)(入力必須) [n=1,047]

ある	305	29.1%
ない(機会があったら参加したい) →Q12へ	467	44.6%
ない(参加したくない) →Q13へ	275	26.3%

Q11: (Q10で「ある」と答えた方)
 地域活動に参加したきっかけは、どのようなことでしたか。

(1つだけ)(入力必須) [n=305]

ボランティアセンターの募集	19	6.2%
研修や講習、地域のイベント	38	12.5%
市ホームページ、市政だより	32	10.5%
家族・友人・身近な方	37	12.1%
地域活動している方からの声掛け	64	21.0%
所属する地域団体の役職等になった	71	23.3%
勤務先の地域貢献、社会貢献活動	9	3.0%
学校の課外活動	26	8.5%
覚えていない	9	3.0%

Q12: (Q10で「ある」「ない(機会があったら参加したい)」と答えた方)
今後、どのような地域活動に参加したいですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=772]

見守りや安否確認	292	37.8%
交流の場や通いの場(茶話会、体操教室、認知症カフェなど)	186	24.1%
通院や買い物等の外出支援	132	17.1%
ちょっとした力仕事の支援(庭木の剪定、大きな家具の移動など)	132	17.1%
ちょっとした家事支援(ゴミ出し、電球の交換など)	205	26.6%
日常的な家事支援(掃除や洗濯、食事の準備など)	49	6.3%
配食サービス(お弁当の配達など)	56	7.3%
悩み事の相談	68	8.8%
日常会話の相手	162	21.0%
急病や災害時などの手助け	236	30.6%
防犯パトロールや登下校のパトロール	227	29.4%
スマートフォン、パソコンなどの使い方教室	130	16.8%
わからない	90	11.7%
その他()	18	2.3%

Q13: (Q10で「ない(参加したくない)」と答えた方)
地域活動に参加したくない理由は何ですか。

(2つまで)(入力必須)

[n=275]

時間がない	161	58.5%
地域活動に関する情報がない	56	20.4%
ふだん地域活動との関わりがない	87	31.6%
参加したい活動がない	41	14.9%
地域活動に興味がない	33	12.0%
自身や家庭の事情で参加できない	63	22.9%
新型コロナウイルス感染症への不安	123	44.7%

Q14: より多くの市民が地域活動に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,047]

情報発信の強化(市政だよりなどの紙媒体の活用)	491	46.9%
情報発信の強化(オンラインツール(SNS・アプリなど)の活用)	391	37.3%
リーダーなどの人材育成	217	20.7%
多少の実費の補填や報酬の支給	408	39.0%
表彰などの仕組み	69	6.6%
身近な活動拠点	402	38.4%
好きな時に気軽に参加できる仕組み	636	60.7%
得意分野を活かした活動のみ参加できる仕組み	334	31.9%
ボランティア休業などの制度	172	16.4%
研修や講演会の開催	159	15.2%
イベントの開催やボランティア体験など	211	20.2%
特になし	38	3.6%
その他()	37	3.5%

Q15: 最後に、「緑とのかかわり」についてお聞きます。
市内での日々の生活の中でどのような緑と触れ合っていますか。
(いくつでも)(入力必須)

[n=1,047]

施設の整った大きな公園(千葉公園、花島公園、泉自然公園、昭和の森、稲毛海浜公園など)	602	57.5%
歩いて行ける身近な公園	738	70.5%
動物公園や植物園(動物公園、都市緑化植物園、花の美術館など)	330	31.5%
里山(森林や雑木林)	144	13.8%
農地(畑や田んぼ)	115	11.0%
街路樹が整備された通り(駅前広場も含む)	302	28.8%
街なかの空き地	68	6.5%
公共施設の緑(市役所、区役所、公民館など)	160	15.3%
保育園・幼稚園・小中学校などの緑	174	16.6%
住宅地や事業所の緑	223	21.3%
自宅の庭木(バルコニーの草花も含む)	401	38.3%
上記にはなし →Q17へ	53	5.1%

Q16: Q15で回答したもので、緑と触れ合う機会は何ぐらいですか。
(1つだけ)(入力必須)

[n=994]

ほぼ毎日	453	45.6%
週に2~3回	200	20.1%
週に1回	137	13.8%
月に2~3回	109	11.0%
月に1回	48	4.8%
年に数回	47	4.7%

Q17: 市内の緑の質・量について、どう思いますか。最も近いものを選んでください。
(1つだけ)(入力必須)

[n=1,047]

量・質ともに十分	414	39.5%
量は十分だが、質はよくない	294	28.1%
量は不十分だが、質はよい	95	9.1%
質・量ともに不十分	244	23.3%

Q18: 市内で次世代に引き継いでいくために充実させたいと思う緑を選んでください。
(3つまで)(入力必須)

[n=1,047]

施設の整った大きな公園(千葉公園、花島公園、泉自然公園、昭和の森、稲毛海浜公園など)	583	55.7%
歩いて行ける身近な公園	639	61.0%
動物公園や植物園(動物公園、都市緑化植物園、花の美術館など)	252	24.1%
里山(森林や雑木林)	278	26.6%
農地(畑や田んぼ)	120	11.5%
街路樹が整備された通り(駅前広場など)	311	29.7%
街なかの空き地	97	9.3%
公共施設の緑(市役所、区役所、公民館など)	108	10.3%
保育園・幼稚園・小中学校などの緑	131	12.5%
住宅地や事業所の緑	116	11.1%
自宅の庭木(バルコニーの草花も含む)	62	5.9%
特になし	24	2.3%

Q19: 市内の公園について、どのような公園があったら良いと思いますか。
(3つまで)(入力必須)

[n=1,047]

レストランやカフェがある	403	38.5%
オフィスワークができる	60	5.7%
大型遊具が充実している	204	19.5%
防災機能が充実している	349	33.3%
農業体験や農作業ができる	122	11.7%
健康づくりができる	309	29.5%
バーベキューや芋煮会などができる	149	14.2%
四季の樹木や草花を楽しめる	528	50.4%
くつろいだり、リラックスができる	572	54.6%
特になし	21	2.0%

Q20: 緑を守ったり、育てたり、学んだりする活動で参加したことがあるものは何ですか。
(いくつでも)(入力必須)

[n=1,047]

公園でのパークマネジメント(※1)(バザーやイベントの開催、清掃・草刈・剪定等の一体的な管理)	132	12.6%
公園などでの清掃ボランティア活動	236	22.5%
動物公園や植物園での講習会やイベント参加	133	12.7%
里山(森林、雑木林)の保全活動	68	6.5%
市民農園や貸農園等での野菜栽培	103	9.8%
街路樹の剪定、落ち葉清掃	102	9.7%
持っている土地を地域の庭として貸し出す活動	17	1.6%
自宅の庭をオープンガーデン(※2)として公開する活動	11	1.1%
特になし	600	57.3%

【選択肢補足】

※1 公園を地域の庭として、積極的に管理し、地域のために活用していく、魅力ある空間としていく活動です。

※2 住宅などの庭を一般に公開し、交流を図る活動です。

Q21: 緑を守ったり、育てたり、学んだりする活動で、今後、参加してみたいと思うものは何ですか。

(いくつでも)(入力必須)

[n=1,047]

公園でのパークマネジメント活動(バザーやイベントの開催、清掃・草刈・剪定等の一体的な管理)	249	23.8%
公園などでの清掃ボランティア活動	325	31.0%
動物公園や植物園での講習会やイベント参加	293	28.0%
里山(森林、雑木林)の保全活動	189	18.1%
市民農園や貸農園等での野菜栽培	208	19.9%
街路樹の剪定、落ち葉清掃	172	16.4%
持っている土地を地域の庭として貸し出す活動	19	1.8%
自宅の庭をオープンガーデンとして公開する活動	17	1.6%
特になし	289	27.6%

選択肢:その他()

Q2 客引き行為等を見たり、受けたりした場所はどこですか。

・ 稲毛駅前 (9件)
・ 栄町 (5件)
・ 蘇我駅 (3件)
・ 千葉中央駅 (2件)
・ 稲毛海岸駅
・ その他駅
・ 千葉マルシェ通り周辺
・ 千葉市外駅 4件

Q6: 客引き行為等に対して、どのような取り組みが必要だと思いますか。

・ 悪質な客引きは取り締まるべきだが、ふつうの客引きはしかたがない。
・ 客引きに応じた客に対する指導。
・ 声をかけられた側が相手にしない。
・ 緊急事態から全く変わらず富士見みゆき通りキャバクラ営業&客引き行為深夜まで連日です。なぜ見過ごしているのか。
・ 客引きではないのですが、検見川浜駅前でのスポーツジムのティッシュ配りの方がやや強引で困っています。
・ 市民による通報(SNS利用など、この店は20時すぎても営業している等)。
・ 客引きがいけないとは思わない。ただ、立ち止まってない行為は禁止すべきを。
・ 厳しい法律の改正。
・ 指導だけでは改善にならないので取り締まりが必要。条例で定められているのであれば市報でアピールが必要。
・ 千葉市独自に客引き行為への罰則強化条例の制定 罰金を課すべきです。
・ 客引き側が”やりにくい”と感じる何かを設ける。
・ 客引きで入店した場合の支払い金額上限設定と、違反時の刑事罰。
・ 我々側に対する周知徹底。
・ 市条例で禁止し、摘発時は該当店を営業停止にする。
・ わからない。

Q7: (Q3で「どちらかといえば感じなかった」「感じなかった」と答えた方)
その理由はなんですか。

・ 富士見町～千葉駅の客引き員の皆さんにちゃんとした接客業を研修してもらえばよい。
・ 割引交渉ができるから。
・ 悪質な客引きと、そうでないものの線引きが難しい。
・ 悪質なものでなければ、店選びの一助になるため。

Q12: (Q10で「ある」「ない(機会があったら参加したい)」と答えた方)
今後、どのような地域活動に参加したいですか。

・ WEB手続きが多用されるが、その手助けが必要。
・ ブラックパネルシアター上演による、子どもや高齢者へのお話し会活動。
・ やりたいが、民生委員さんに「私の仕事をとるな！」と怒られる。
・ 学校の課外活動。
・ 語学ボランティアと食事関連のボランティアをすでに行なっている。
・ 公園維持活動による体力支援。
・ 仕事がなくなり、時間ができたら参加。
・ 仕事が忙しく、また家のことで他人に対して時間を使えない。
・ 子育て中共働きにつき活動できる時間など限られてしまうため、思い浮かばないが、機会があれば参加したい。
・ 諸施設でのイベントの手伝い。
・ 障害者になってしまったので、同じく境遇の方が見つければ心強い。
・ 清掃。
・ 相談窓口につなぐ(あんしんの職員なので)。
・ 地域外国人のサポート。
・ 地域活動に参加しすぎてこれ以上参加できない。
・ 緑に親しむ機会をつくる。
・ この設問は良くない。サービスをする側(パトロールとか)とサービスを受ける側(配食)が混在している。
・ 不明

Q14: より多くの市民が地域活動に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

・ 市職員や県職員による地域担当職員制度や公務員の自治会活動参加の義務化。
・ 積極的な声掛けや人流のある所へのチラシや窓口などの宣伝。
・ 小中学生世代からボランティア教育して浸透を図る。
・ 実費補助は危険: 謝礼の多寡ではなく¥支給は反対。帽子とか旗などの実物がよい。
・ 無償ボランティアにやらせるのは難しい。何故ハローワーク職員を長期雇用化して併用させないのか。
・ 地域密着のフリーランスアプリとのコラボしてやりたい人と募集する人をマッチングさせてはいいか がでしょう。
・ 民間企業の取り込み。
・ ワークライフバランスに、コミュニティを加える産官学の意識づくり。
・ 報酬として千葉シティポイントなどの活用。
・ 市民活動を支えるアドバイザーや団体が区や地域にあること。
・ 横のつながりが少ない為、強化。
・ 指名でも良いので、リーダーの若手発掘に尽きる。
・ 退職後に自治会の役員を経験したことが大きい。地域活動を知ったきっかけです。
・ 地域住民の意識レベルや民生委員さんとの役割の違いを確認などなど。
・ 報奨。
・ お年寄り向けの交通インフラ、バスの利便性向上。
・ わからない。
・ 職場におけるボランティア有給の創設。
・ 学校教育にボランティア活動を組み込む。
・ 自分がそうだからわかるが、地域活動に消極的なのは地域と普段関わっていないからだと思 う。
・ マッチングの容易さ(必要とされている方がどこにいらっしゃるか不明)。
・ 国民の休日としてボランティア日を制定する。
・ 月三回、会社をボランティアで休ませてもらえるよう、経営者へ強制してください。
・ フルタイムで出勤して疲れてそれどころではない、休みたい。
・ 会社の拘束時間を五時間に減らす。
・ 普通に手助け出来る事。やってあげている感を無くしてほしい。
・ 企業を週休3日制度にする。
・ 会社が休ませてあげること。
・ 会社などで評価の対象になる。
・ 人間関係。
・ 交通費実費完全支給。時給1,500円以上の保証。
・ 企業の理解と負担。
・ Q8に関して「パソコン等のメカの設置設定説明」というのを付け加えてほしいです」
・ 会社が休ませてくれない。
・ 引きこもり障害者への理解と実際に参加可能な活動。
・ 学校で教え、その子たちが成人したあとに当たり前のこととしてやってくれるような流れを作ると いい。
・ とにかく人間関係が煩わしいのでボランティアではなく公的にあるいはビジネスとして。